平成２９年度　山形大学附属幼稚園の教育

こころふれあい　　のびるよろこび　　えがおうれしい山形大学附属幼稚園

国立大学法人法規則施行規則に基づき、山形大学に設置された幼稚園であり、学校教育法に定める幼稚園教育の目的の達成と大学の附属校としての使命を担う幼稚園

本園の使命と特色

- ○安全・安心を基本とし、子どもを主体とした質の高い保育と幼小中の一貫教育を行う幼稚園
- ○家庭や地域との連携を大切にした開かれた幼稚園
- ○大学附属として、大学と連携した特色ある保育、附属学校園としての研究の推進及び発信を行う幼稚園
- ○幼児教育に携わる教員の養成を行う幼稚園

【教育目標】　「心豊かでたくましい子どもの育成」

【めざす子ども像】

○明るく元気な子ども 〔体といのちの根っこ〕 「生活の自立」の土台	○やさしくかしこい子ども 〔心の根っこ・学びの根っこ〕 「心の自立」「学びの自立」の土台	○活動を創りだす子ども 〔主体性・創造性の根っこ〕 「自主・創造・協同」の土台
・安全への意識及び危機回避能力の育成 ・あいさつや基本的生活習慣の育成 ・家庭と連携した食育指導 ・自他を大切にするいのちの学習の推進 ・基礎的な体力・運動能力の育成 ・心の安定や自己肯定感・自立心の育成	・人とのかかわる力や思いやり・感謝の気持ちを育む保育の展開 ・働く楽しさを味わい、命を大切にする気持ちを育む栽培や飼育活動の展開 ・知的好奇心や様々な対象への興味・関心と探究心の醸成 ・道徳性の芽生えや規範意識の育成 ・豊かな読書環境による読育の推進	・創造性を発揮し、試行錯誤しながら集中して遊び込む体験の保障 ・五感を使い、感性を豊かにする様々な表現活動 ・友達と協同して遊ぶことの楽しさを感じ、学びへとつながる体験の充実

【保育の方針】

（１）幼児期にふさわしい生活を創る保育

（２）遊びや様々な体験を通して、生きていくことに必要な力を育む保育

本園の環境　　幼児共育「よい環境によい子が育つ」

●園の環境

- ・安全・安心な環境と危機管理体制
- ・明るく元気、専門性豊かな附幼の先生
  「はなしは聞き上手・ひきだし上手
  ふれあい上手・へんしん上手・ほめ上手」
- ・自然豊かで五感を豊かにする園環境

●地域・大学・附属学校の環境

- ・地域の人材・環境との連携
- ・大学の人材・環境との連携
- ・附属学校との交流
  - 附小　給食交流・フェスティバル参観等
  - 附中　運動会ボランティア等
  - 附特　小学部児童との交流

●保護者の環境

附属学校園の保護者としての自覚と責任ある『子育て上手な「あいうえお」附幼の保護者』

●子育て支援の環境

- ・子育ての知恵や苦労を分かち合い、学び合える場（あくしゅ相談・あくしゅカフェ）
- ・園庭開放の機会の提供

●家庭の環境

①あいさつ
②基本的な生活習慣
③家庭の中の役割とルール
④楽しい団らんと会話

今年度は創立１１４周年。園児９９名で元気にスタートいたしました。
今年度も、保護者の皆様と共にお子様の健やかな成長を確かに育んでまいります。

【今年度の重点】

（１）　大学と連携した危機管理体制のもと、安全・安心を基本とした園経営

（２）　「めざす子ども像」が見える保育づくり
- **「保育のねらい・内容」をもとに、一人ひとりの育ちを語れる保育**
- **楽しい体験や活動を通して、心情・意欲・態度が育まれる保育**
- **附属学校園「いじめ防止対策基本方針」**

（３）　附属幼・小・中の一貫教育や交流・共同研究の推進
- **円滑な幼小接続のためのアプローチカリキュラム等の実践**
- **特別支援教育の視点を踏まえた附属学校コーディネータ等との連携**
- **附属学校との交流や体験の充実**

（４）　公開研究会等や研究成果の発信
- **研究主題「幼児期に育てたい言葉」　公開研究会　６月２日(金)**
- **山形県教育委員会 探究型学習推進プロジェクト協力園**

（５）　大学等の専門性を活かし、時代のニーズを捉えた大学附属としての保育活動の充実
- **大学等の専門性を活かした特色ある保育の推進**
  「ふようキッズくらぶ(ワールド・元気・ふしぎ)」の充実等

（６）　子育て支援の充実と「幼児共育」の積極的推進
- **安全な園庭開放の機会の提供**
- **子育てアドバイザー等と連携した子育て支援の充実**
- **子育てを支える学びの場・通信・懇談会の充実**

幼児期に育てたい大切な力

＜「あいうえお」附幼の子ども＞

あ：後片付けをしっかりする子	(遊びの見通しと集中、協力する態度)
い：いろんなことに挑戦する子	(興味・関心・意欲、自主性、協同性、粘り強さ)
う：美しい言葉を使う子	(思いやり・コミュニケーション力)
え：笑顔であいさつする子	(相手意識・場に応じた挨拶・社会性)
お：お話をよく聞く子・本をよく読む子	(理解力・想像力・創造性、表現力)

附属学校園保護者としての自覚と責任をもって

＜子育て上手な「あいうえお」附幼の保護者＞

あ：あいさつを明るく交わす登降園	(附属学校園はひとつの地域。あいさつでつながります)
い：いつものリズム「早寝・早起き・朝ご飯」	(幼児期の安定した生活習慣は学力・生活力の基本です)
う：うつくしい言葉と行動　大人が手本	(大人の言動は一番の環境。幼児は大人を見て学びます)
え：笑顔の子育て　心のゆとり	(笑顔は最高の贈り物。子育ては焦らず急がず待てること)
お：思いやり　示して育む家庭から	(家庭の中の暖かい会話、ルールは小さな社会の第一歩)